

広報 まつのやま

19913月号 (No.181)



少年男子リレーのアンカーとして1位でゴールインする福原賢君

塩沢・六日町を会場に開催された冬季国民体育大会。新潟県選手団は地元の期待どおり男女総合優勝（天皇杯）を達成しました。松之山から出場した福原・小野塚・村山の三人も大活躍。総合優勝に大きく貢献しました。

（写真・新潟日報社提供）



活躍した3人も今年卒業、大学でもガンバレ！

松之山スキー競技大会



小学生男子のリレー競技

町民グラウンドを一斉にスタートノ

四十二回目を迎えた伝統ある松之山スキー大会が、二月二日、三日の両日開催され、アルペン・距離競技に大勢の選手が参加しました。
松之山温泉スキー場及び町民グラウンド周辺の、二つの会場に分かれて実施されたこの大会には、上・中越地区を始め、遠くは埼玉県からも参加者があり、アルペン部門で二

厳しい寒さの中、一生懸命頑張りました

大会成績

大回 転

成績・記録の面では、例年以上に地元松之山の選手の活躍があり、寒い中、一生懸命応援してくれていた皆さんを喜ばせました。

① 津端廣裕 (松之山小)	53秒08
② 樋口貴俊 (津南JRC)	56・38
③ 佐藤一登 (松里小)	56・51
▼ 小学校男子B (五年以下)	
① 加藤 猛 (根知小)	56・31
② 吉垣光人 (〃)	58・79
③ 青木大輔 (〃)	58・91

▼ 小学校女子A (六年生)	
① 半戸里江 (津南JRC)	59・78
② 小野塚暉 (松里小)	1・00・01
③ 藤木里江 (津南JRC)	1・00・10
▼ 小学校女子B (五年生以下)	
① 佐藤 愛 (松里小)	1・00・82
② 津端美穂 (松之山小)	1・02・95
③ 橋原しのぶ (津南JRC)	1・03・14
▼ 中学生男子	
① 岡沢 悟 (姫川中)	50・14
② 風巻勇樹 (津南中)	50・86
③ 小山俊之 (松之山中)	53・16
▼ 中学生女子	
① 半戸小百合 (津南JRC)	56・92
② 風巻あづみ (〃)	58・35

▼ 高校生男子	
③ 高橋裕美 (津南JRC)	1・00・08
① 村山 臣 (安高松之山)	50・60
② 市川彰次 (松代高)	51・10
③ 小野塚昭一 (〃)	53・40
▼ 高校・成年女子	
① 佐藤麻紀 (安高松之山)	55・22
② 林 郁江 (戸田建設)	1・16・39
③ 秋山 泉 (〃)	1・19・24
▼ 成年男子一部	
① 宮崎晃久 (桑名川PC)	54・07
② 高橋浩明 (十日町市)	54・18
③ 宮沢正樹 (津南町)	54・32
▼ 成年男子二部	
① 藤ノ木 稔 (津南町)	49・98



(昨年の大会スナップから)

②渡辺菊夫(糸魚川市)	52秒40
③峯村浩一(スノーマン)	53・25
▼成年男子三部	
①奈須川隆(ダイトウSC)	54・29
②西沢久美(マッシュウエスト)	58・32
③田中信明(桑名川RC)	1・00・03

スーパード大回転

▼小学校男子A組	
①津端康裕(松之山小)	48秒51
②佐藤一登(松里小)	49・83
③大口祐樹(津南町)	50・05
▼小学生男子B組	
①村山勝則(松里小)	51・39
②加藤 猛(根知小)	51・97
③青木大輔(〃)	52・30
▼中学生男子	
①植木竜博(松之山中)	44・05
②風巻勇樹(津南中)	44・05
③岡沢 悟(姫川中)	44・97
▼中学生女子	
①風巻あずみ(津南中)	51・58
②半戸小百合(〃)	52・82
③高橋裕美(〃)	53・99
▼高校生男子	
①市川彰次(松代高)	45・27
②村山 臣(安高松之山)	45・43
③小野塚昭一(松代高)	46・70
▼高校・成年女子	
①佐藤麻紀(安高松之山)	48・97
②村山由紀(〃)	58・77

距離競技

▼成年男子一部	
①宮沢徹也(安塚土木)	45・47
②浦井正之(武蔵野市)	45・91
③高橋浩明(十日町市)	46・21
▼成年男子二部	
①藤ノ木 稔(津南町)	43・42
②小林敏文(中野市)	43・85
③峯村浩一(スノーマン)	45・27
▼成年男子三部	
①奈須川隆(ダイトウSC)	48・18
②西沢久美(マッシュウエスト)	49・65
③平賀淳夫(川崎SC)	52・75
▼小学生男子A組(5キロ)	
①山岸孝史(安塚小)	16分35秒8
②池亀亮人(津南JRC)	16・35・9
③梨本雄三(牧小)	17・56・6
④飯塚伸太郎(浦田小)	18・05・6
▼小学生男子B組	
①高橋佳男(松里小)	16・42・9
②竹内寛輝(浦田小)	18・09・2
③本山広海(松之山小)	18・49・8
④小野塚英之(松里小)	18・59・6
▼小学生女子A組(3キロ)	
①三田村雅美(豊原小)	13・12・4
②高橋陽子(助平小)	13・44・7
③梨本珠生(牧小)	13・51・4
④佐藤あすか(松里小)	13・56・8
小学生女子B組	
①小野塚真紀(東川小)	15・10・4



(大蔵寺高原の大会より)

▼小学生男子	
②小林康子(外丸小)	15・20・5
③中林美恵(牧小)	15・26・5
④竹内久美(浦田小)	15・29・0
▼中学生男子(10キロ)	
①池亀亮人(津南JRC)	27・18・3
②島田武彦(〃)	27・53・4
③岡 喜一(安塚中)	28・05・1
④村山 亮(松之山中)	29・24・3
▼中学校女子(5キロ)	
①竹内雅子(浦田中)	18・24・5
②高沢サユリ(津南中)	18・29・1
③宮下歌織(村立妙高中)	19・42・7
④南雲有子(浦田中)	20・01・5
▼小学校女子リレー	
①牧小学校Aチーム	51分07秒8
②松里小学校	52・15・6
③豊原小学校	52・32・3
④松之山小学校	53・25・7
▼小学校女子リレー	
①松里小学校	29・56・3
②浦田小学校	30・31・9
③牧小学校Aチーム	30・44・2
④松之山小学校	31・44・7
▼中学生男子リレー	
①津南JRC Aチーム	73・17・4
②松之山中学校A	75・24・4
③村立妙高中学校A	76・21・9
▼中学生女子リレー	
①浦田中学校	49・56・4
②安塚中学校	55・05・3

歳時記

“彼岸”

春分の日を中心とした七日間が「春の彼岸」で、秋分の日を中心とした七日間が「秋の彼岸」です。私たちはこの時期、先祖の墓参りをします。「彼岸」は仏教から来た言葉で、生死を離れた平安な悟りの世界のことです。これに對して、迷いや苦しみの多い現世を此岸といひます。

彼岸に仏教の行事を行うのは、季節の変わり目だからと、太陽が真西に沈むことから、西方浄土を思うためだともいわれます。

「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉はよく知られています。場所により、また年によつて変化はありますが、たしかにこの時期は季節の変わりめを感じます。



第8回 スキーカーニバル 3月24日開催

みんな来てね!



第八回の松之山温泉スキー場スキーカーニバル・カザマカップアルペン大会が、三月二十四日の日曜日に開催することになりました。おもしろい企画を満載して皆さんを待っていますので、ぜひお出掛けください。

当日は午前十時よりカザマカップアルペン大会が、そして味の名店街でも一斉に店を開け、地元の味を皆さんに楽しんでもいただく事になります。好評の甘酒、ラビットスープの無料サービスが始まるのも十時からです。

また、特設ステージでは、アマチュア音楽グループ「M Mバンド」の演奏が、十時三〇分と十二時三〇分の二回行われるほか、午後一時からカラオケ大会も行われます。どなたでも出場出来ますのでチャレンジしてください。



ストローに穴があいているため、なかなか上手に飲めない「酒一升早飲みレース」。

午前十一時からは子供たちや大人を対象にしたおもしろい各種ゲーム・大会が始まります。まず幼児、子供が参加する「雪中宝さがしゲーム」。

ジュースやミカンがたくさん雪の中に埋まっています。次は、お馴染み「酒一升早飲みレース」八人一組で申し込みください。三位までの方に賞品券を進呈、一万円〜四

千円。

今年新しく「ジャンケン大会」を計画しました。ジャンケンで最後まで勝ち残った人には豪華な賞品が贈られます。誰でも参加出来る楽しいゲームです。

午後二時からは賞品が大変豪華な「雪上つなひき大会」が始まります。男性は五人で一組、女性は一組とな

つて引き合うこの大会には、毎年多くのスキー客が参加します。先着二〇組までとなっていますので、早目に応募してください。

「酒一升早飲み大会」及び、つなひき大会への参加申し込みは、役場振興課（六一三三一番）の方へお願いします。また、カーニバル会場の一角には「ちびっこコーナー」が設けられ、ソリやタイヤチユーブ乗り遊びが自由に出来



去年はミス雪椿の皆さんがカーニバルを盛り上げてくれました。

るようになっていきます。わんぱくちびっこ大集合！味の名店街では、地元の特産品が腕をふるった料理が沢山。あんぼ・ぼたもち・けんちん汁・ちまき・おでん・手打ちそば等々、食べきれません。遅く来ると無くなりますから早めにどうぞ。スキーシーズン最後のイベントです。みんな来てください。

冬季国民体育大会で大活躍！

君 賢 福 原
君 生 小 野 塚
君 史 敦 山 村



少年男子大回転で14位と活躍した小野塚和生君

二月十七日から四日間、南魚沼郡六日町・塩沢町で開催された第四十六回冬季国民体育大会は、新潟県チームが開催地の意地を見せ、非難の男女総合優勝（天皇杯）と女子総合優勝（皇后杯）を達成しました。この国体に出場した安塚高校松之山分校のスキー部員二人も、県選手団の一員として大奮闘、総合優勝に大きく貢献しました。

まず、最終日二十日に行われたアルペン大回転少年組に出場した小野塚和生君（三年・中坪親家）は、六十六番スタートという悪い条件の中、積極的な滑りを見せ、県勢で最高の十四位となり貴重な一点を獲得しました。スタート順がもう少し早ければ、もっともつと上位に食い込む事が出来たと思われ、残念でした。距離（クロスカントリー）では、同じく三年の福原賢君（小谷上干場）が、十八日の少年男子十五キロでは、少し体調をくずして三〇位と不本意な成績だったようです。しかし、その分最終日に行われた少年男子リレー（八キロ×五人）では、村山敦史君（十日町高校三年・湯本大阪屋）らとともに出場。アンカーとしてトップでリレーを受けた福原君は、長野県に一旦抜かれたものの激しい追い上げをみせ、再び追い抜き大歓声が沸き上がる中、一位でゴールしました。少年のリレーでは四年振りの一位で、地元開催のプレッシャーの中、村山君、福原君が本当によく頑張ってくれました。おめでとう！

国民年金保険料

四月から九、〇〇〇円に

なります

国民年金の定額保険料は、今年の四月から一ヶ月につき九、〇〇〇円に改められます。国民年金制度は、老齢や障害などで働けなくなったときや、一家の働き手を失ったときなどに、年金を支給して生活を保障することを目的としているため、年金の価値を社会情勢に応じた水準に保つていかなければなりません。また、人口の高齢化が急速

に進む中で年金受給者が増加し、年金の支払いに要する費用も年々増えています。

このようなことから、年金額の引き上げと共に、国民年金の財源となる保険料の引き上げも必要となります。

国民年金制度を健全に運営していくための保険料の改定でありますので、国民年金加入者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

(お知らせ)

国民年金の保険料を一年間分まとめて納める「前納制度」があります。保険料が多少割り引きとなるこの前納を希望される方がありましたら、三月末日までに、役場住民課国民年金担当に申し出てください。なお、昨年まで前納されていた方には、後で確認の連絡をいたします。

進学・就職等で住所を移動される 皆さん 届出を忘れずに!

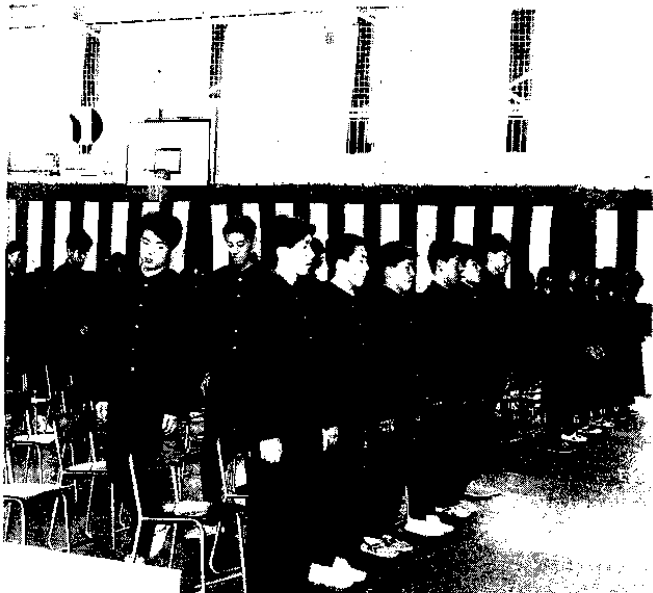
三月に入り進学や就職、転勤のシーズンとなりました。高校では県内でも一番早い二月二十七日に卒業式が行われ、それぞれの進路に向って郷土を去っていく方としています。

松之山から住所を移す方は、役場の戸籍係が発行する「転出届」を持参していただき、移動先の市区町村役場に提出していただく必要があります。そのほか、国民健康保険や国民年金に加入されていた方、また印鑑登録のある方は、届出に來られるとき証書や登録証を役場にお持ちください。

なお、このほかに移動先の住所(実際住む所)と印鑑も必要です。

届出に來ていただくのは、実際松之山を出られる少し前(一週間以内)くらいで結構です。忘れずに手続きを済ませてから出掛けてください。この移動届が完全でないと住所不定となり、どこにも住んでいない事となります。保険証も発行してもらえないので、病気の時など金額自己負担となります。

免許証の手続きなど詳しい事については、役場住民課住民係にお訪ねください。



今年高校を卒業して社会人として
巣立って行く皆さん。(2月27日)

松之山診療所

患者輸送車運行のお知らせ

※平成3年4月より患者輸送車を次の表のように運行しますので、
利用してください。なお、該当される地区には各戸ごとに運行表
を配布いたします。

◎松里地区……(毎週火曜日)

「迎え」 ※1回目は混み合いますので2回目をご利用ください。

天水越 伝 兵 エ 宅 前	8:30発	10:30発	送 り 診療所発 10:00 11:00 12:00頃 (診療終了後) の3回です
〃 水 之 屋 宅 前	8:31	10:31	
〃 公 会 堂 前	8:33	10:33	
〃 都 屋 宅 前	8:35	10:35	
農 協 松 里 支 所 前	8:37	10:37	
湯 本 米屋宅前バス回転場	8:41	10:41	
湯 山 公 会 堂 前	8:46	10:46	
〃 清 八 商 店 宅 前	8:47	10:47	
松之山 診 療 所	8:52着	10:52着	

◎布川地区……(毎週月曜日)

上 鰐 池 集 会 所 前	8:35発	送 り 診療所発 10:30 12:00頃 (診療終了後) の2回です
中 尾 鏡ヶ池入口前	8:40	
藤 倉 集 会 所 前	8:45	
東 川 克雪センター前	8:48	
下 鰐 池 バ ス 停 前	8:49	
五十子平 バ ス 停 前	8:51	
橋 詰 バ ス 停 前	8:55	
観 音 寺 バ ス 停 前	8:57	
松之山 診 療 所	9:00着	

◎浦田地区……(毎週木曜日)

中立山 バ ス 停 前	8:25発	坂 中 集 会 所 前	9:30発	送 り 診療所発 10:30 12:00頃 (診療終了後) の2回です。
〃 方 門 橋	8:26	豊 田 バ ス 停 前	9:32	
田麦立 集 会 所	8:30	湯之島 旧若月商店宅前	9:34	
月 池 ポ ン プ 舎 前	8:35	上之山 克雪センター前	9:36	
北浦田 岡之田宅前	8:40	新 田 柿 之 木 宅 下	9:41	
西之前 集 会 所 前	8:43	曾 根 市 平 兵 宅 前	9:42	
曾 根・小川屋商店宅前	8:44	黒 倉 旧 分 校 前	9:48	
〃 集 会 所 前	8:45	松之山 診 療 所	10:00着	
兎 口 バ ス 停 前	8:57			
松之山 診 療 所	9:00着			

2月 フォト ニュース

「確定申告」のシーズンがやってきました

平成二年中の所得を確定するための申告が、二月十八日より役場で始まりました。

今回は「確定申告」をしていただく方が対象で、一般の皆さんの申告は税務係が各部落に出向いて受付けます。

所得税は、自分の所得の状況を最もよく知っている皆さん自身が、税法に従って自分の所得と税額を正しく計算し

て申告、納税するという「申告納税制度」を採用しています。

必要な書類は早めに用意し、正しい申告をしましょう。

なお、消費税の申告と納税は四月一日までとなっております。

消費税の課税事業者に該当する方は、忘れずにお済ませください。



役場で行われている確定申告は
あなたはもうお済みですか？

2「ゆきぐに森林組合」二月一日正式に発足

松之山、蒲川原、安塚、大島、松代の郡内五つの森林及び造林組合が広域合併し、「ゆきぐに森林組合」として二月一日、正式に発足しました。

郡内における広域合併としては昨年の農業共済組合に次ぐもので、経営基盤の強化と事業拡大が最大の目的です。

ゆきぐに森林組合の事務所は大島村に置き、他の四町村の事務所は支所として活用する事になりました。新組合長には松之山町森林組合長の村山政光初代組合長が職員を前に

山政光初代組合長が、まだ、専務理事には岩野虎治大島森林組合

長が、それぞれ就任しました。

この合併によつて「ゆきぐに森林組合」は、職員数三十一人、組合員数約三、三〇〇人、事業取扱高約十億円となり、県内最大クラスの森林組合となりました。

これからは各町村で取り扱って来た事業を推進するとともに、小経木の加工及び山菜加工食品の販売などに力を入れて行くとの事です。



大島村に設けられた「ゆきぐに森林組合」の新しい看板

3 県立高校のトップをきつて松之山分校で卒業式

県立安塚高校松之山分校の第四〇回卒業式が二月二十七日行われ、四十四名が学舎をあとにしました。

県内の公立高校としては一番早く卒業式が行われるという事で、毎年、新聞やテレビで大きく取り扱われておりますが、今年も多くの報道人がいる中での卒業式となりました。

高校の卒業式では珍しい晴



全学年対抗リレーで頑張る子供たち（松之山）

天の中、午前十時より式典が始まり、中島大住校長から生徒一人ひとりに卒業証書が手渡されました。今年の卒業生は男子二十一一人、女子二十二人の合計四十四人で、卒業後は進学・就職と、それぞれの道を歩んで行くことになりました。

役を立てるか貴族に考えていつてほしい。」と式辞を述べ、これを受けて山岸祐治君が「社会に貢献できる人間となるよう努力します」と旅立ちの決意を述べました。

四十四名の卒業生の中で、地元に残る生徒は一名と淋しい面もありますが、皆さん松之山を忘れずに頑張つてほしいと思います。

4 厳しい寒さの中、各地区一斉にスキー大会

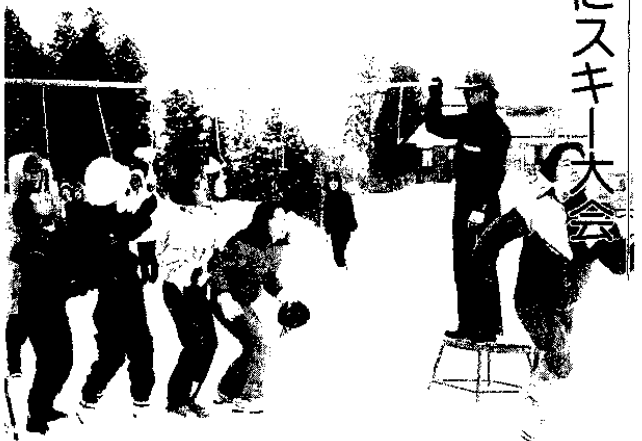
松之山・松里・布川・浦田の各小学校区で二月二十四日、一斉に雪上運動会（スキー大会）が行われました。

この日は朝のうち晴れて絶好のスキー大会日和だったのですが、競技が始まる頃から雪と風が強まり厳しい寒さの中でのスキー大会となりました。しかし、午後からは日差しも出てまあまああたたかくなり、各地区とも外で無事終了出来たようです。

松之山小学校区でも午前十時より小学生のアルペン種目から競技が始まり、ソリレーや風船割りといったレクリエーション種目を交えながら一日頑張りました。

児童たちも、この大会のために一生懸命練習したという事で、親の声援を受けながら立派に滑つたり走つたりしました。

各地区の皆さん、寒い中、本当にご苦労さまでした。



P T Aと一般のパン食い競争、大きい口を開けないと取れないよ。（松之山小）



2月27日、中島大住校長より卒業生一人一人に卒業証書が手渡される。



子供たちの踊るポンポコリンには沢山のおひねりが飛びました。

5 真冬の芸能祭も今年で10年

降り続ける雪を元氣な歌と踊りではね飛ばそうと始められた小谷新春芸能祭。今年も二月十日の日曜日に、旧三省小学校体育館で盛大に開催されました。

今年は十周年の記念芸能祭という事で、後継者会を中心に婦人会、老人会の皆さんがそれぞれ協力しあい、出し物も二十五以上（飛び入り含め）と大変賑やかな芸能祭となりました。

若手のカラオケ、婦人会の踊りなどが次々と披露されたほか、湯山の皆さんなど近隣の村々から歌や踊りといった友情出演が多数あり、十周年にふさわしい盛り上がりを見せました。中でも田村好評な劇、今様昔話「正平と熟し柿」には、大きな笑いと言賛が贈られていました。

この賑やかさが天にまで届いたのか、終了直後、時ならぬ雨が降り、一足先に春が来たような気配さえ感じられた楽しい芸能祭でした。



今様昔話「正平と熟し柿」。今年は女性も大勢出演して盛りがり、会場の笑いと拍手を誘いました。

91 にいがたビデオ大賞

作品募集のご案内

N H K

NHK新潟放送局は、平成三年十一月十一日に開局六〇周年を迎えます。

これを記念して、「91にいがたビデオ大賞」の作品を募集します。応募作品は適宜放送されますので、皆さんの自慢ビデオ作品をどんなお寄せください。

「にいがた」（内容自由）町や村、職場や地域での話題やニュース、風景、人々のいとなみ等。

▽作品の受付
五分以内で完成した作品。
二月一日から十月三十一日まで随時受付。

▽放送
「イブニングネットワークにいがた」「くらしのガイド」の中で放送。

▽表彰
。優秀賞 一〇点
▽問い合わせ・応募先
NHK新潟放送局「91にいがたビデオ大賞」係
〒九五二
新潟市川岸町一四九
TEL〇二五―二三〇―一六〇〇

※ビデオテープはお返しします。申し込み用紙は役場広報係の所にあります。

春季火災予防運動

4月1日～7日

「まず消そう 火への鈍感 無関心！」

この運動は、雪解けとともに火災が起りやすい時期を迎えるにあたり、地域住民一人ひとりの防火意識の高揚を図り、火災による死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的としています。

上越地域消防事務組合管内では、二月二十八日現在、すでに一五件の火災が発生しています。(昨年同時期六件)

原因のほとんどが、「くをしていていつっかり」の「うっかり型」です。火を使っている場所を離れる時は、必ず火を消してから……を習慣づけましょう。

「我家から火を出さない」を合言葉に、次の「火の用心七つのポイント」に充分注意しましょう。

一、寝タバコやタバコの投げ捨てをしない。

二、子供はマッチやライター

で遊ばせない。

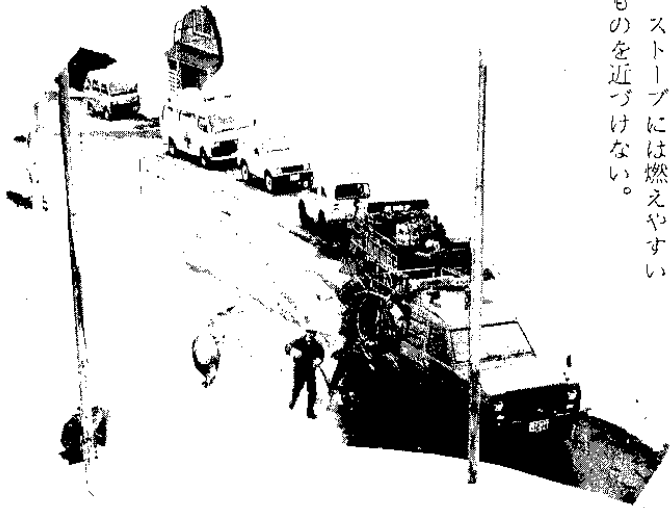
三、風の強いときは、たき火をしない。

四、てんぷらを揚げるときは、その場を離れない。

五、家のまわりには、燃えやすい物を置かない。

六、風呂の窓だきをしなない。

七、ストーブには燃えやすいものを近づけない。



冬期間の火災に備えて
雪中消火訓練を実施！

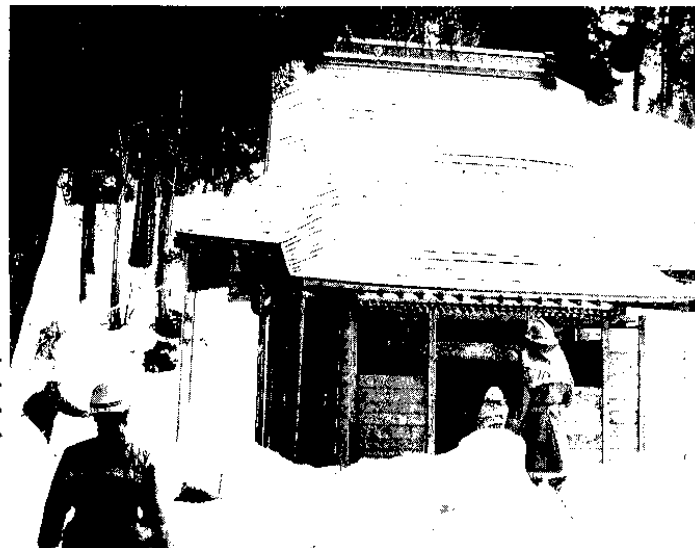


第2機動隊と分遣所が出動

冬、たくさん雪で覆われるこの土地にとって、冬場の消火作業は大変困難な面が多くあります。まず、家の近くまで消防車が入れない。雪の

訓練は二月十五日午前九時十五分、天水島の神社で火災が発生したという想定で行われ、分遣所と地元第二機動隊が出動し消火作業にあたりました。

松之山分遣所及び第二機動隊(湯本)では、冬期間に発生した火災に対処するため、雪中火災予防訓練を実施しました。



天水島の神社を火点に想定しての雪中訓練
消火栓を掘り出すのに大変苦労しました。

上はかんじきを履かないと歩けない。水利の確保が難しいなどなど悪い条件がいくつもあり、災害を大きくしてしまいます。

この日の訓練でも分遣所が水利として求めた消火栓は、三メートル近い雪に覆われていて、掘り出すのに十分以上かかってしまいました。

一分一秒でも早い対応が迫られる火災にとって、水利の確保がいかに大切か改めて実感させられたこの日の訓練でした。

新体制を歩んで

町婦人会は「見直し体制」を不安の中でスタートさせました。

牛乳パック一トン回収、婦人教室二十九回、その他活動で忙がしい中にも、充実した一年間をつつがなく歩む事が出来ました。

役員の任期では正副会長ともに改選の年となっております。町唯一の婦人団体のボランティアを、皆さんにご理解いただけずには会を解散する集落が目立ち、そんな中での町役員のこれまでの努力や苦悩が、空しいものに感じられると同時に、後任問題も難行しています。行き届かない会長が、六年六カ月お世話様になりました。もう家庭的にも能力的にも限界を思い知らされました。バトンタッチさせていただきたくて、後任探しに苦慮致しております。先輩諸姉で築き上げられた

伝統ある松之山町婦人会を、新しい豊かな時代と、聡明と英知ある会員のニーズとに対応させていくにはどうしたらいいのか、今、知恵と勇気ある決断が迫られています。皆さんにご指導いただきました。く、お願い致します。この一年間のご協力本当にありがとうございます。

平成二年度

「松之山町婦人会誌」

発行

毎年皆さんに親しんで読んでもらえました「松之山の婦人の歴史」会誌が、三月中旬に発行できることになりました。内容は、町内婦人たちの提言や生活の中からの気軽な楽しい文章で満載させた文集を、東頸印刷さんのお力で、更に磨きあげてくださっております。

す。完成を楽しみにしておりますが、購読いただけるようでしたら、公民館（六―二三六五番）まで申し込んでください。

伝えてゆきたい ふるさとの味 PART IV

「山かんぴょうの 白あえ」

作り方

- ①山かんぴょうは良く戻して4cm位の長さに切る。人参・コンニャクは短冊切りにする。
- ②ホウレン草は塩少々入れてサッと茹で、3cm位に切ってしっかり絞る。
- ③①の材料をだし汁としょうゆ、酒少々の中で柔らかくなり過ぎない程度に煮て下味をつけ、ザルに上げておく。
- ④ピーナッツを良くすり、その中に豆腐、砂糖、塩を入れてすりながら味を付け、②と③の材料を入れ、和えて出来上がり。

注、山かんぴょうは煮過ぎない事。ピーナッツは油のにじみ出るほど良くすってから豆腐を加える。材料の水分は良く切る事。ゴマ・クルミでも美味しい。



材 料

- ・山かんぴょう（うるい・おりっぱの茎を乾燥したもの）
- ・人参 ・コンニャク ・ホウレンソウ ・ピーナッツ
- ・豆腐 ・砂糖 ・塩 ・しょうゆ少々 ・酒少々
- ・だし汁

信越学童親善スキー大会

松里小学校が二部総合優勝に輝く！

第三八回の信越学童スキー大会が妙高高原町のスキー場で開催され、松之山、松里、浦田の三つの小学校から選手が出場しました。

三校はそれぞれ二部校として出場、松里小学校はアルペン・クロスカントリースキーの両方で活躍、二部の総合優勝校となりました。また、浦田小学校は距離部門だけの参加だったのですが、頑張つて総合二位となりました。松之山小学校でも、男子大回転で津端康裕君（六年）が一位になるなど活躍しました。

松里小学校は来年より一部校に昇格することになります。成績は次のとおりです。

▼大回転

- 1位 津端康裕（松之山小）
- 6位 村山勝則（松里小）
- 13位 滝沢 大（〃）
- 15位 佐藤一登（〃）

▼大回転女子

- 1位 佐藤 愛（松里小）
- 6位 小野塚 瞳（〃）
- 7位 佐藤幸恵（〃）
- 12位 小山鮎美（松之山小）
- 14位 高橋妙子（松里小）
- 15位 〃 祐子（〃）

▼距離 男子5キロ

- 2位 高橋佳男（松里小）
- 3位 飯塚伸太郎（浦田小）
- 5位 竹内寛揮（〃）
- 15位 大野宏人（松之山小）

▼距離 女子3キロ

- 2位 高橋和美（松里小）
- 3位 南雲妙子（浦田小）
- 4位 佐藤あすか（松里小）
- 8位 本山紋子（浦田小）
- 10位 佐藤淳子（〃）
- 12位 〃 夏子（松里小）

▼リレー 男子

- 4位 松里小学校
- 6位 浦田小学校
- 7位 松之山小学校
- ▼リレー 女子
- 1位 浦田小学校

- 3位 松里小学校
- 11位 松之山小学校

▼総合成績

- 二部優勝 松里小学校
- 〃 2位 浦田小学校
- 〃 10位 松之山小学校



文芸欄

短歌

しんしんと雪降る夜の底ひより

雪子雪ん子雪女郎泣く

すっぽりと雪に埋れて春を待つ

爺つき酒飲み染つさお茶飲み

雪深き冬を愉しむことのよし

芸能祭やる部落一つあり

小 谷 鈴木俊一（栄屋）

俳句

立春の陽射が入りぬ永柱越し

一足分草履造りに日脚伸ぶ

葉売り炭の炬燵を称えけり

中 尾 高橋春光子（平吉）

踏んばった足しかとたしかめ雪卸す

雪卸し今年どうやら峠越す

雪に埋もる家より機織の音洩るる

松 口 保坂武雄（三枚田）

寄付ありがとうございました。

▽町社会福祉協議会への寄付

。町婦人会より 五万円

。高橋久吉さん（天水島・角院木材） 五万円

▽共同募金への高額募金

。松之山燃糸工場さんより 二万円

。東頸城郡仏教会より 一万五千元

のご寄付をいただきました。

さんり
編よ
史
町だ

松之山の縄文時代

No. 45

松之山町の原始時代の遺跡は、十文字遺跡をはじめとして、町史編さん事業にともなう発掘された深田遺跡がある。またこのほかに表面採集（地表面に存在する土器片や石器などを拾い集めること）によって、遺物が確認されている場所が、松之山町内に数か所見つかっている。

縄文時代はおよそ八〇〇〇年も続いたといわれるが、松之山町で縄文人が活躍したのは、中期と後期のころである。このことは十文字遺跡、深田遺跡の報告からも明らかになっている。

十文字遺跡からは、完全な形ではないが、堅穴住居の跡が見つかっている。縄文時代の初めのころは、人々はほら穴に住んでいたといわれているが、その後平地に移動して堅穴住居に移り住んだ。

堅穴住居は地面を五層から

六層の広さで、深さ四〇センチくらい掘り、そこに数本の柱を建てて、屋根をかや草でふいた。前期になると中央に炉があるのが一般的である。十文字遺跡は地盤が動いたのか、完全な形を整えていないものと思われる。深田遺跡では堅穴住居は見つからなかったが、まだ発掘されていない場所にもその跡があるだろうと思われる。

このころの人々は土器をつくって食物を煮るのに利用したり、食料の保存などに用いたりした。特に縄文時代の中期は全国の各地で、活力の満ちた時期であった。深田遺跡では北陸地方に多く公布する新崎式土器や、長岡市馬高遺跡出土土器に似ている火陥式土器、そして、関東地方で発達した加曾利E式土器によく似た土器などが出土している。これ以外にも地元で作られた

土器もあって、ずいぶんいろいろな器種があった。

北陸地方を中心に盛んであった新崎式土器は、上越地方の各地でも発見されている。

松之山へはどのようにして伝わってきたのか、興味のあるところである。

火陥式土器が長岡から松之山へ伝えられたルートとして

は、峠を越えてきたというよりも、渋海川沿いに伝わってきたと考えるのが自然であろう。

加曾利E式土器については、どのような伝播があったのか明らかになっていない。

東北地方の影響をうけた大木式土器が出土しているのも、この頃の松之山の特徴である。

以上中期の松之山は、他地域との交流が盛んであったといえるだろう。この傾向は後期の前半まで続く。

土器の他に当時の人々は石で作った石器を使って、獲物をとったり食物を切ったり漬したりしていた。よく知られている石器に石斧があるが、大きく打製石斧と磨製石斧に分けられる。打製石斧は原石を削って斧の形をしており、磨製石斧は表面がよく磨かれてつるつるしている。磨製石斧の材料は砂岩のほかに蛇紋岩が多い。この辺りで蛇紋岩のあるところは糸魚川地方が多いので、海岸から保倉川、峠を経て伝わってきたと考えられる。

磨石と石皿は木の実などを磨りつぶすためにセットとして使用された。十文字遺跡でも深田遺跡でも見つかっている。また、凹石のように部分的にへこんだ石器もある。

当時の人々は木の实などを磨りつぶして粉にし、団子やかゆのような食品に加工したものと考えられる。

土器づくりは大切な仕事でした。



おとしよりの「いこいの場」づくり

川手・松里・藤倉地区

好評開催中！



水仙の花がこんなにきれいに出来ました。
(ペーパーフラワー)



男性の皆さんは、しめ縄づくり、この冬から出荷するぞと意欲的でした。



ワイヤーとストッキングの布を使ってブローチづくり。

町では今年一月より土越保健所とタイアップしての「地域保健推進特別事業」に取り組んでいます。

これは、冬場家にとじこもりがちなお年寄りの皆さんに「いこいの場」を提供し、ワラ細工やペーパーフラワーといった創作活動や、レクリエーション・ゲームなど身体を動かす運動、いきいき生活するためにはどうしたら良いかなどをテーマとした講演を聞く事等を行い、楽しみを覚えながら明るく長生きしてほしい。

い、といった目的で始められた事業で、松之山と松代町が指定されています。

松之山では、一月より三月までの三回、川手・松里・藤倉地区の集会所を会場に「いこいの場」づくりを行っています。

それぞれの会場には、保健所職員・保健婦・公民館職員・栄養師さんらが出向き、一日をかけて色々な活動を行います。

といった創作活動の指導には地元の方たちをお願いして、楽しい雰囲気の中で進められています。

藤倉地区の二回目におじゃましてみました。

真新しい集会所の二階では大勢のおじさん・おばあさん・中年のお母さん方が集まり、しめ縄づくり・ペーパーフラワー・ブローチづくりの三班に分れて、一生懸命創作活動をしていました。二回目とあって皆さんの出来映えは見事なもの、次々と作品が出

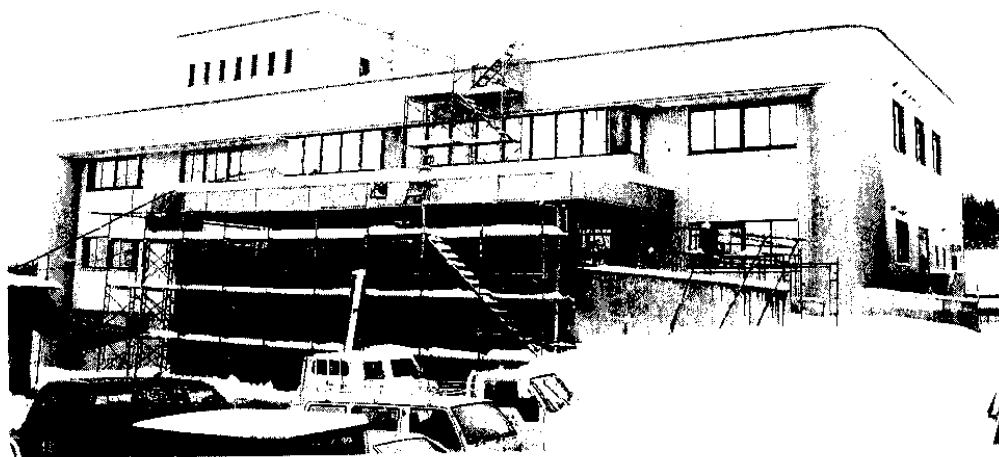
来ていきます。皆さん本当に楽しそうでした。

昼食はおにぎりだけ特参で、みそ汁などの副食は栄養師さんと地元の方が用意してくれます。午後は、中学校の猪田校長先生の講話「生き生き老後を送るには？」が、あるという事でした。

三月中に各地区でもう一回「いこいの場」が設けられます。皆さん楽しみにお待ちください。

まちづくり役に立つ 「簡易保険」

こんなふうに使われています



工事中の松之山診療所 3月31日に完成を祝う竣工式が行われます。

郵便局の簡易保険・郵便年金の積立金は、公共事業の資金として融資され、町の色々な施設の整備に役立っています。

平成二年度では、総額一億六、七四〇万円の還元融資を受けていますが、各事業別借入額は次のとおりとなっています。

- ▽町民グランド建設事業（夜間照明施設） 二、〇五〇万円
- ▽消防施設整備事業（防火水槽） 三四〇万円
- ▽松之山診療所建設事業 一億三〇〇万円
- ▽町道湯本兎口線改良事業 一、七三〇万円
- ▽町道東川藤倉天水越線改良事業 一、七四〇万円
- ▽町道東川上鰻池線改良事業 五八〇万円

歯の用心一口メモ

「噛むことの重要性」

噛むことが大切だ、と言われると、みんな食事の時には噛んでいるんじゃないかと思う方が多いと思います。ところが、きちんとしっかり噛んで食事をしていない方は、意外に多いものです。

幼い時の育てられ方で、それが身についていないということ。若いお母さん方には、子供にじっくり噛む練習をさせてやらないと、早食い、生噛み、早呑み込みの癖がついてしまいます。

まず今回は、離乳の頃までの一つの手順を述べておきますので、参考にして下さい。

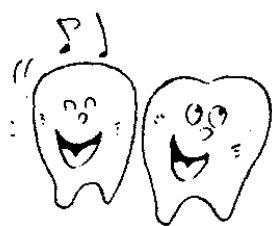
ごっくん↓生後五〜六カ月の離乳初期の指導で。

もぐもぐ↓生後七〜八カ月の離乳中期の指導で。

かみかみ↓生後九〜十一カ月の離乳後期の指導でそれぞれ教えて下さい。

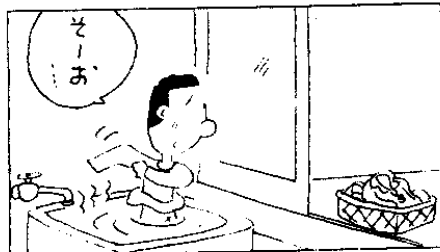
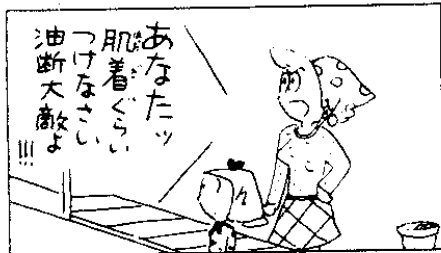
噛むことは、肥満や、脳の発育や成人病、ボケなどにも関係し、生涯にわたって影響を与えるものだといわれています。その第一歩をしっかり教えてあげて下さい。

新潟県歯科医師会



わが家か君

西村 宗



登記簿謄本・抄本の 手数料が改定されます

平成3年4月1日から登記簿の謄本・抄本の手数料が1通 500円から 600円に改定されます。

なお、閲覧、印鑑証明など他のものについては変更ありません。

詳しくは、最寄りの法務局へお尋ねください。

新潟地方法務局

戸籍の窓

おめでた (出生)

(生年月日)

麻里奈ちゃん 小林英好さんの長女 (松之山) 3・2・5

おくやみ (死亡)

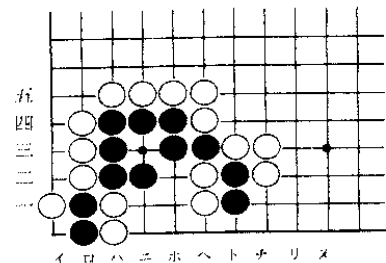
(死亡年月日)

久保田猪作さん	69歳 (天水島) 東	3・2・2
丸林 学さん	88歳 (湯之島) 常照院	3・2・5
鈴木作次郎さん	90歳 (下鰈池) 福田屋	3・2・9
鈴木 國春さん	74歳 (下鰈池) 上根	3・2・13
樋口 ギンさん	88歳 (兎口) 小林	3・2・20
小野塚キミヨさん	70歳 (東川) 新や	3・2・23
高沢 義勇さん	85歳 (大荒戸) 杉原	3・2・27

※ 2月1日～28日までの届出分です。

詰基

有段をめざして

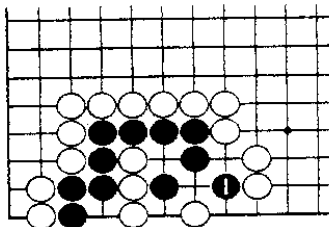


黒先生き (3手まで)

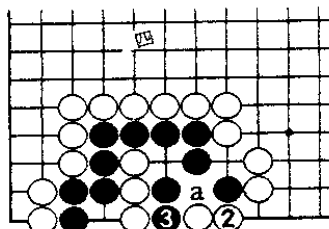
詰基の解答を募集しています。3月25日までにハガキなどで広報担当まで。
正解者には粗品を進呈。

2月号の答え

1 図



2 図

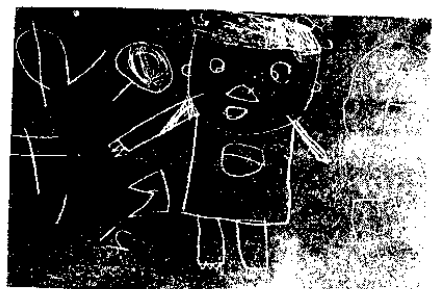


ちよつと変わった筋ですが、黒1のコスミツケが正解になります。

白2と交換してから黒3とオサえるのが手順。

正解者

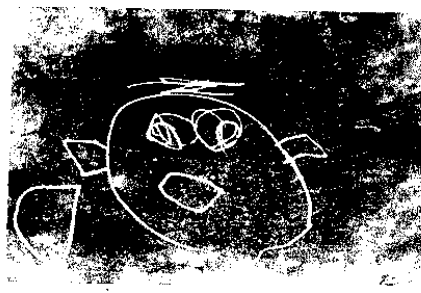
若井千代松さん (小谷)
村山 伸さん (湯本)
久保田光栄さん (天水島)



わたしをかきました



たかはしゆきさん
(天水島 久保田)



ぼくのかお(スチレン版画)



はりこのおひなさまです



さとうゆうやくん
(天水越 伝兵工)



たかはしともひろくん
(天水越 慶や)



かわいいでしょ おひなさま



たきざわちさとさん
(天水越 甚兵工)

▼2月のできごと
1日 ゆきぐに森林組合発足

こよみ

2日	議会常任委員会 松之山スキー大会（3 日まで）
4日	議会総務民生委員会
5日	水田農業確立対策推進 協議会
9日	浦田豪雪塾（11日まで）
16日	社会福祉協議会
18日	確定申告開始
19日	選挙管理委員会
24日	各地区スキー大会
25日	総代会及び農家組合長 会議
26日	議会運営委員会
27日	安塚高校松之山分校卒 業式
28日	農業委員会総会
▼3月の予定	
2日	母子会
4日	民生委員会
6日	3月定例町議会（会期 6日間）
14日	町農業改良会議
15日	松之山・浦田中学校卒 業式
18日	県立高校入学試験日
24日	松之山スキーカーニバ ル（スキー場）
25日	各小学校で卒業式
28日	3月臨時議会
31日	松之山診療所落成式

編集後記

二月に入ってから時ならぬ大雪となり、役場前で三メートル五〇センチを記録しました。小雪小雪と言いつつ過ぎたせいかも知れませんがね。

さて二月も終わり卒業シーズンがやって来ました。安塚高校松之山分校では、県内のトップをきって二月二十七日卒業式を行い、みんなそれぞれの道へ巣立って行きました。別れは辛いものですが、またすぐに新しい友達が出るものです。ふるさと松之山を忘れず頑張ってください。

松之山にも日一日と春らしさが漂って来ます。もう少しガンバリましょう!

三月一日の人口
総人口/三、八四〇(▲六)

男/一、八八一(▲六)

女/一、九五九(○)

世帯数/一、七六(○)

(一内は二月一日との比較)

▲は減

広報まつのやま三月号

平成三年三月十一日発行

発行/新潟県松之山町

☎六三三三三

編集/議会事務局